

2016年11月2日

国際教育交換協議会（CIEE）日本代表部

【報道関係者各位】

英語教育現場におけるライティング力向上を図る



英語教員対象ライティング指導セミナー大阪にて開催

TOEFL® テスト日本事務局と海外ボランティア・海外研修等を手がける国際教育交流団体の国際教育交換協議会（CIEE）日本代表部（所在地：東京都渋谷区、代表：大竹 和孝）は、このたび高等学校・大学英語教員、英語教育関係者を対象としたライティング指導セミナー「CIEE セミナー」を大阪にて開催します。

■ 高校・大学における英語発信力育成への取り組み ライティング指導ツール *Criterion*® の活用

国際教育交換協議会（CIEE）日本代表部では、教職員を対象としたセミナーを毎年開催し、情報交換の場として大変好評いただいております。今年も大阪にて開催する運びとなりました。

今回は、*Criterion*®（*1）というライティング指導ツールを用いた考察の内容を中心に、3名の先生方に登壇いただきます。

高等学校や大学における教育現場での実践報告や TOEFL® テストに繋がる指導方法などをご紹介しますので、ぜひ今後の指導に活かしていただけますと幸いです。この機会にぜひご参加ください。

■ 「CIEE セミナー」概要

日時：2016年12月17日（土）14:00～16:30（受付開始13:30～）

会場：[ドーンセンター4階 大会議室3](#)（〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目3番49号）

対象：高等学校・大学英語教員、英語教育関係者

定員：60名（先着順）※定員になり次第締め切らせていただきます

費用：無料

内容：- 第1部 高等学校の教育現場における *Criterion*® 活用とその考察
 - 第2部 TOEFL *iBT*® テストを通じた高校生を対象とする英語発信力育成の試み
 - 第3部 大学理学系学部におけるライティング教育の重要性：グローバル化に対峙する日本の大学の現状を踏まえて

講師：- 第1部 大阪府立三国丘高等学校 Super English Teacher (SET) 柿本早紀先生

- 第2部 京都府立大学 文学部 欧米言語文化学科 講師 細越響子先生

- 第3部 立命館大学 国際部副部長・生命科学部 准教授 山中司先生

申込：下記 Web サイトより申込フォームに必要事項を入力し送信してください。

http://www.cieej.or.jp/event/seminar/seminar_161217.html

お問合せ先：国際教育交換協議会（CIEE）TOEFL 事業部 E-mail：toeflibt@cieej.or.jp

Criterion®

米国非営利教育団体 Educational Testing Service (ETS) が開発した教育機関向けライティング指導ツール。国内では80以上の教育機関で利用されています。提出後すぐに返されるスコアとフィードバックが学習者の自律的な学習を促し、これまで添削に追われていた時間を指導に使えるようになります。

【団体概要】

国際教育交換協議会（CIEE）日本代表部 Council on International Educational Exchange

代表：大竹 和孝

所在地：〒150-8355 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山

Tel：03-5467-5501

Fax：03-5467-7031

Web サイト：<http://www.cieej.or.jp/>

創立：1947年本部 アメリカ・ニューヨーク州、1965年日本代表部 東京

事業内容：TOEFL® テスト開発・運営元の米国非営利教育団体 Educational Testing Service (ETS) の委託を受け TOEFL® テストの広報活動、TOEFL *ITP*® テストの運営、教材の販売やライティング指導ツール *Criterion*® の提供を行うほか、海外交流事業では、主に大学生を対象とした海外ボランティアプログラム、短大や大学の委託を受け企画・運営している短期海外研修、教職員を対象とした研修などを通して年間約3,000名の派遣や受入を行っています。2015年にCIEE日本代表部設立50周年、海外ボランティアプログラム開始以来20周年を迎えました。

【報道機関からのお問合せ先】

掲載のお問合せ、取材などメディア関係の方は、下記までご連絡ください。

国際教育交換協議会（CIEE）日本代表部 TOEFL 事業部 青木充代

Tel：03-5778-9738 [9:30～17:30（土日祝休）] Fax：03-5467-7031 Email：koho@cieej.or.jp